

2023年1月13日

関係各位

株式会社パテント・リザルト

【繊維・紙・パルプ】特許資産規模ランキング 2022

トップ3は東レ、東洋紡、王子HD

弊社はこのほど、独自に分類した繊維・紙・パルプ業界の企業を対象に、各社が保有する特許資産を質と量の両面から総合評価した「繊維・紙・パルプ業界 特許資産規模ランキング 2022」をまとめました。2021年4月1日から2022年3月末までの1年間に登録された特許を対象に、個別特許の注目度を得点化する「パテントスコア」を用いた評価を行い、企業ごとに総合得点を集計しました。

その結果、1位 東レ、2位 東洋紡、3位 王子ホールディングスとなりました。

【繊維・紙・パルプ業界 特許資産規模ランキング 2022 上位10社】

順位	企業名	特許資産規模	特許件数
1位	東レ	15,739.8	441
2位	東洋紡	10,643.7	275
3位	王子ホールディングス	10,321.7	323
4位	大王製紙	4,461.4	168
5位	日本製紙	4,457.7	113
6位	ユニチカ	3,891.5	110
7位	帝人	3,681.1	92
8位	リブドウコーポレーション	1,543.5	54
9位	レンゴー	1,347.9	40
10位	グンゼ	1,324.2	53

【算出方法について】

特許資産の規模とは、各出願人が保有する特許（特許庁に登録され、失効や権利放棄されていない特許）を「特許資産」としてとらえ、その総合力を判断するための指標です。特許1件ごとに注目度に基づくスコアを算出した上で、それに特許失効までの残存期間を掛け合わせ、出願人ごとに合計得点を集計しています。注目度の算出には、特許の出願後の審査プロセスなどを記録化した経過情報などを用いています。

経過情報には、出願人による権利化意欲、特許庁審査官による他社特許拒絶への引用、競合他社による牽制行為などのアクションが記録されており、これらのデータを指数化することで、出願人、審査官、競合他社の3者が、個々の特許にどれくらい注目しているかを客観的に評価することができます。

なお権利者情報は2022年6月時点のものを用いております。

1位 東レの注目度の高い特許には「安定性に優れたn型半導体素子の製造プロセス」や「高出力高容量電池用のセパレータに用いたとき薄膜化しても短絡が発生しにくく、高温や高テンションに対する形態安定性にも優れる多孔性ポリオレフィンフィルム」に関する技術が挙げられます。後者の技術は、中国、韓国、欧州への出願もみられます。

2位 東洋紡は「ナノカーボンによる酵素-電極間電子伝達を増強する作用の有無を予測する手段」や「陰性検体の早期確定と、陽性検体を更に絞り込むことが可能な腸内細菌のスクリーニング方法」に関する技術が注目度の高い特許として挙げられます。

3位 王子ホールディングスの注目度の高い特許には「風合い、始端部や終端部の紙管やロール外周への接着性に優れたトイレットロール」や「リサイクル性に優れ、高い酸素・水蒸気バリア性も有する蒸着紙用原紙」などに関する技術が挙げられます。

4位 大王製紙は「黄色くなる問題が解決されたセルロース微細纖維」などが、5位 日本製紙は「成形した際に、崩壊しにくい粉末状セルロース」などが、それぞれ注目度の高い特許として挙げられます。

* * *

またパテント・リザルト社では、ランキングデータを下記の通り販売しています。

【繊維・紙・パルプ業界 特許資産規模ランキング 2022 データ】

▶納品物：以下のデータを収納した CD-ROM

- ・繊維・紙・パルプ 特許資産規模ランキング（全期間トップ100と2021年度トップ50）
- ・繊維・紙・パルプ 登録特許件数ランキング（全期間トップ100と2021年度トップ50）
- ・全業種 特許資産規模ランキング（全期間と2021年度のトップ100）
- ・全業種 登録特許件数ランキング（全期間と2021年度のトップ100）

▶価格：50,000円（税抜）

【個別特許の評価データ】

個別特許の評価データを別途ご希望の場合は、お問い合わせください。
件数に応じて右表の単価が適用となります。

件数	単価（税抜）
1件～499件	1,000円/件
500件～999件	600円/件
1,000件～4,999件	500円/件
5,000件～9,999件	300円/件
10,000件～	お問い合わせください

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社パテント・リザルト 事業本部営業グループ

Tel : 03-5802-6580

Fax : 03-5802-8271

ホームページ URL <https://www.patentresult.co.jp/>